



公園が欲しい子どもの 声を反映するには

中村 文武議員

地域が温かく見守る必要がある

市長



▲旧佐織庁舎跡地

問 旧佐織庁舎跡地を公園にできないか。

答 旧佐織庁舎跡地の利活用は、関係課による協議を行っている。周辺への影響などを考慮する必要がある。

問 ボールが使える公園4カ所はどこか。

答 柚木西児童遊園、日置西児童遊園、大井中央児童遊園、大井東児童遊園だ。

問 市北部に原っぱいので公園は作れないか。

答 道の駅周辺整備事業で、芝生広場を含む新公園を計画している。子ども達をはじめ多くの方の利用を期待している。

問 市北部、人口密集地に公園を作ることが重要。子ども達の声をどう反映していくのか。この街を出ていくか残るかの分岐点だと考えるが。

要。子ども達の声をどう反映していくのか。この街を出ていくか残るかの分岐点だと考えるが。

答 地域のみなさんが、子ども達が公園で遊ぶのを温かく見守らなければ、新しい公園等を作ったとしても、騒音等の苦情につながる、また、ボール遊びをする危険だとなれば、子ども達がやりたいことができない。

市が取り組むべき 少子化対策は

問 市が取り組むべき少子化対策は。

答 子育て支援施策として、子ども1人当たり、妊娠時・出産時に各5万円を支給し、市単独事業で1歳児子育て応援給付金を子ども1人当たり5万円支給している。

また、ゼロ歳児から2歳児までの保育料は、国の第3階層の保育料を例に、近隣4市と比較すると、最も高い市が1万2900円に対し、本市

は最も低額の7000円であり、保護者の負担軽減をしている。

保育所等の副食費補助や使用済みおむつ廃棄のための補助を行うなど、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいる。

問 みよし市では3歳から給食費全部無料で、インタビューで女性が「これだったらもう一人産んでもいいかなと思える」と発言をしていた。もう一人産んでもいいなと思える施策は何か。

答 市独自で様々な施策を検証しながら実施していくが、一概に効果的な対策を示すことは難しい。